【事前課題２】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者

振り返りシート（自己検証用）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 |  |
| 受講者番号 |  |
| 氏名 |  |

以下の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。

※このシートは、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者(以下、サビ児管)に求められている役割について、自らが現時点でどのように遂行しているかを振り返り、どのようにすればさらに質の高い取り組みができるかを確認するためのものです。審査をするものではなく、自己を振り返るものですので、ありのままに自分の考えや認識を記入してください。なお0～10の各段階は、絶対評価の「点数」ではなく、あくまでも自己検証用の段階（目安）ですので、考えすぎずに直感的につけてください。

1. 個別支援計画の作成プロセスについて

（１）アセスメントについて

①　あなたは担当した利用児・者の個別支援計画を作成するにあたり、ストレングスの活用やICFの視点を持って、本人や置かれている環境の情報収集や分析・課題の整理ができていますか？また、適切にアセスメントの更新ができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

②　どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

（２）支援計画の作成について

①　あなたは担当した利用児・者の個別支援計画を作成する際、サービス等利用計画を踏まえ、自事業　　所の役割を意識して計画作成ができていますか？またその際、自己決定やエンパワメント・権利擁護・合理的配慮等々、必要な視点を持って計画作成ができていますか？漫然と同じ計画を続けているようなことはないですか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

②　どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

（３）モニタリング（個別支援計画の評価・見直し）について

①　サビ児管は計画を作成すると同時に、利用児・者や環境の変化に対応するなど、その計画の見直しを行い、さらに質の高いサービス(支援)提供に反映させる業務も重要です。個別支援計画のモニタリングを主旨の通り適切に、かつ最低限法令に定められた期間で定期的に行っていますか？また、目標が達成されないことを本人のせいにするのではなく、支援の課題としてとらえ、個別支援計画の評価・見直しをすることができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

（４）利用者への説明と同意、書面計画書の交付について

①　個別支援計画を作成した時やモニタリング時などに、利用児・者に書面で計画書を交付し、丁寧に本人にわかりやすく説明を行うなどして理解を得ていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

②　どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

２.個別支援計画に基づいた支援の実施について

1. 作成した個別支援計画に基づいて、全スタッフが同じ方向を向いて支援できるような体制が取れていますか？思い付きの支援がなされているようなことはないですか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

３．記録について

① 他者への説明責任を果たすためや事故等の未然防止のため、日々の記録はとても重要と言われています。日常的な支援の記録や家族との連絡など、業務日誌や個人台帳等の記録を整備し保存していますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

４．会議について

① 職員間の連携や事業所全体での検討が必要な事項については、会議の活用が必要となります。定期的に職員会議やサービス(支援)向上や改善のための会議が行われていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

５．他の従業者に対する技術指導及び助言について

（１）日常業務での助言・指導について

① 人材育成の視点を常に持ち、必要な従業者に対し、助言・指導やバックアップ(心理的サポート等)を適時行っていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

②　どのようなことを理由(根拠)にして点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

（２）上記の業務を組織として行える体制整備について

① 日常業務での助言・指導やバックアップなどの人材育成の取り組みを、自身(サビ児管)だけでなく、組織全体で取り組む体制を作り、行っていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

②　どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

（３）サビ児管としての人材育成について

1. サビ児管基礎研修修了者は2年間のOJTを経て実践研修を受講することで、サビ児管としての配置の要件を満たすことになります。次のサビ児管養成のためにOJTや指導の体制をしっかりとれていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

1. どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

６．苦情解決について

1. 過去1年間に約何件の苦情が寄せられましたか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 約 |  | 件 |

② 利用児・者やその家族から要望や苦情が出ることはマイナスな事柄と限定的に判断せず、サービス(支援)の向上のためのきっかけや気づきをいただけたと前向きな姿勢で受け止めることが大切です。日頃より出された要望や苦情に耳を傾け、適切な処理や対応ができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

③　どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

７．虐待防止について

（１）不適切な支援への対応について

① 日頃から職員の業務や職場での様子に注意深く目を向け、いわゆる不適切な言動などに注意し、虐待の防止や不適切な支援の芽を早期に摘むような行動ができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

（２）虐待の通報について

① 虐待が疑われるようなケースがあった場合、虐待の担当窓口に通報することができていますか？また、福祉サービスに従事する者として、通報の義務があることを、スタッフに周知することができていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

②　どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

③ 過去1年間に虐待と認定された事案は約何件でしたか？

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 約 |  | 件 |

８．機密の保持について

① 利用児・者から得た情報は、支援に有効に活用されるために収集されるものです。利用者(児童期は保護者)の許可なき第三者への提供や外部への漏洩がない対応や体制作りが必要となります。個人情報管理についてルールが作られ、職員全員が認識し、適正な扱いが行われていますか？　10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

９．家族支援について

①利用児・者のご家族は、当事者への支援に協力を得られる資源となる一方で、負担や不安を抱え、支援を必要としている対象となる場合もあります。親御さん・きょうだい等のご家族や世帯を意識した支援の実施ができていますか？10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |

１０．サビ児管としての自己研鑽について

1. 事業所のサービスの質を向上させていくために、事業所のサービス提供部門の責任者として、知識の獲得や支援技術の向上、積極的な情報収集、ネットワークづくりなどの自己研鑽に励んでいますか？10段階であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字を記入してください。

←　０点（できていない）～１０点（できている）の中から選択し記入して下さい。

|  |
| --- |
| 点 |

② どのようなことを理由(根拠)や視点で点数(０～１０点)をつけましたか？

|  |
| --- |
|  |